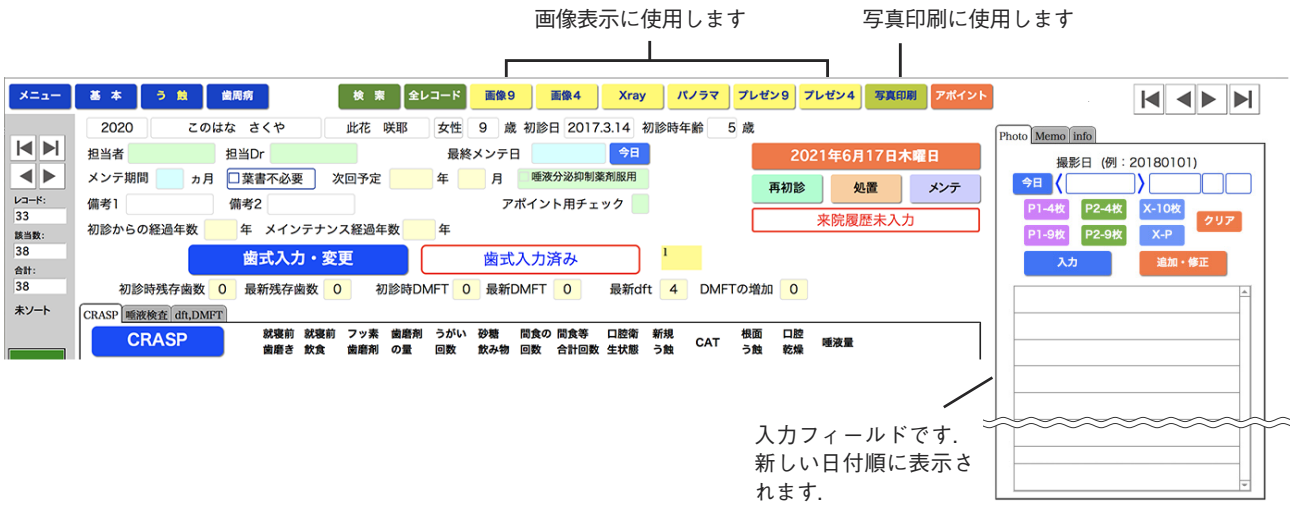
写真データ

準備

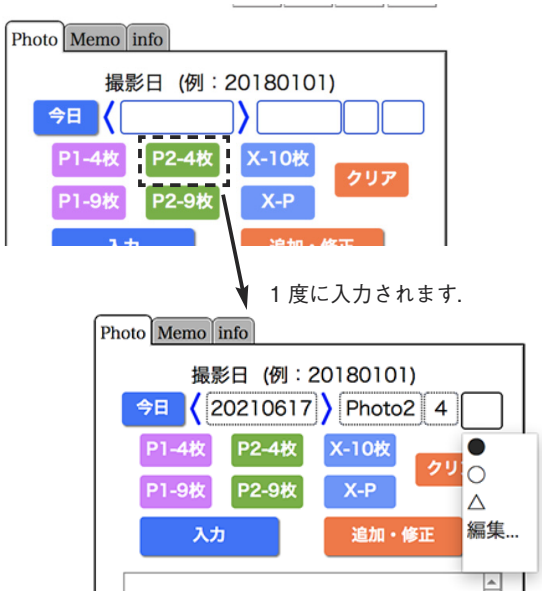
1. まず，《ウィステリア Pro》で取り込みたい，デジタルカメラもしくはフィルムスキャナで取り込んだ写真データ（画像デジタルデータ）を用意します．
2. システム HDD 名を入力したときに，ハードディスク内につくられた“OriginalFile”フォルダに写真データをコピーします．
   このとき，オリジナルの写真データのバックアップを必ずとっておいてください．“OriginalFile”の写真データは《ウィステリア Pro》で取り込むと，ファイル名が変わって“NewFile”に移動します．元に戻したいと思っても“OriginalFile”に入れた写真は見つかりません．
   (注) windows で取込み時に上下反転，左右反転をする場合は，「ImageMagick」をインストールする必要があります．「ImageMagick-7.1.0-0-Q16-x64-dll.exe」（2021 年 6 月現在 64bit 最新版）をダウンロードしてインストールしてください．（ダウンロード先：https://imagemagick.org/script/download.php#windows）

写真データの取り込みを行います．写真の取り込みは「う蝕画面」「歯周病画面」「データ画面（ユーザーレベル 1 の場合）」で行います（例はう蝕画面で操作．4 枚の場合です．9 枚，Xray，パノラマの手順も同じです）．



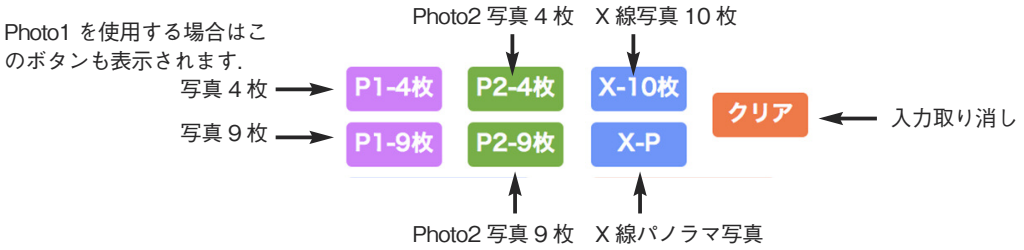
画像データの入力

1. 撮影日．写真の種類（写真が X 線写真），枚数等を入力します．個別に入力可能ですが，入力フィールドの下の種類別のボタンをクリックするとクリックすると当日の日付と各項目が入力されます．
   日付を当日以外にする場合は，西暦 8 桁で直接入力（西暦 8 桁）します．
2. 一番右のフィールドは「●」「○」「△」を選択できます．画像を《ウィステリアPro》に取り込んだときの覚えなどにご利用ください．
   「編集」をクリックすると値一覧を編集できますので，追加や削除ができます．

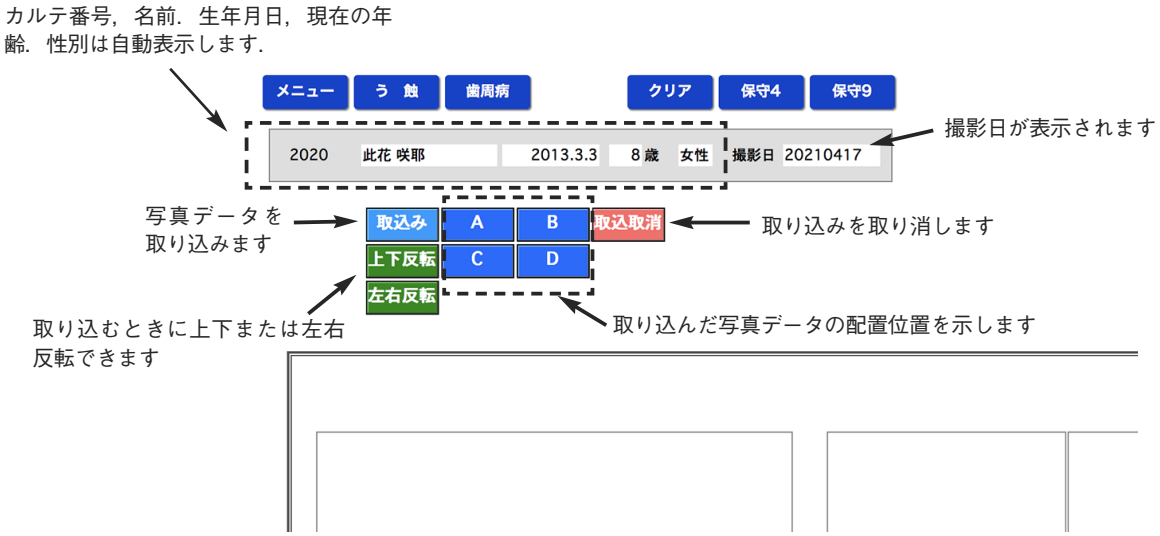


枚数種類入力ボタン

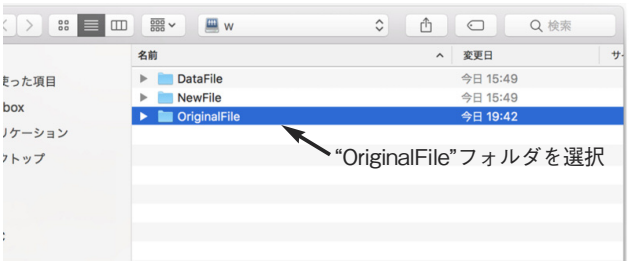
Photo1 を使用していない場合はP1-4 枚とP1-9 枚のボタンは非表示になります



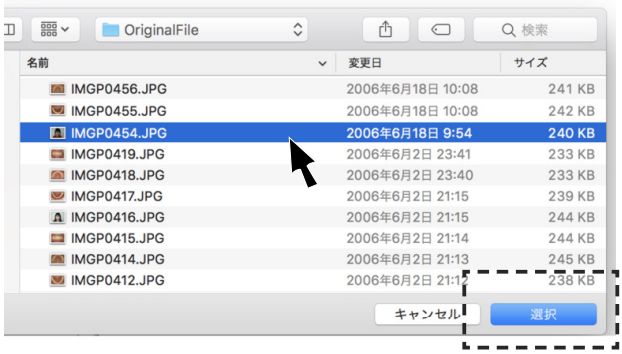
3. 入力できましたら 入力 をクリックします.
次の画面が表示されます. 日付・分類・枚数等に空欄があると 入力 ボタンをクリックしても画面は切り替わりません.



4. 取込み をクリックします.
写真データの入っている“OriginalFile”フォルダを選択して開きます.



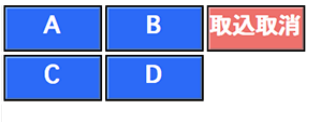
5. “OriginalFile”フォルダの中の取り込みたい画像を選択して，［選択］をクリックします.



6. 選択した写真が大写しになって表示されます．
この写真で間違いなければ，取り込みたい A～D の位置のボタンをクリックします．

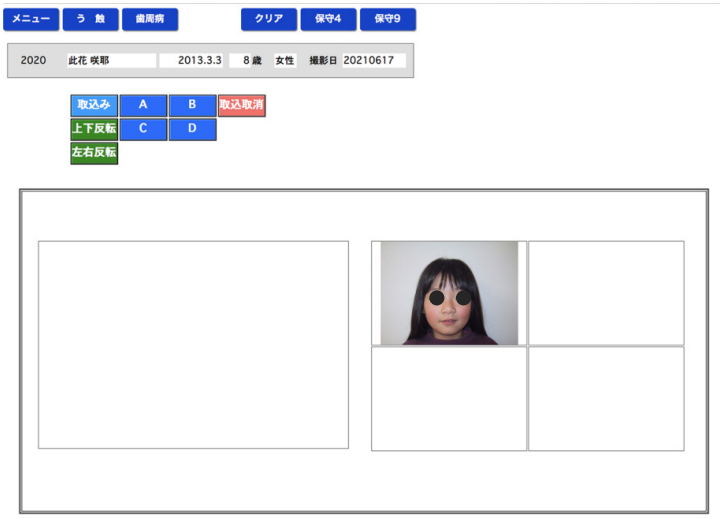


[A] をクリック →

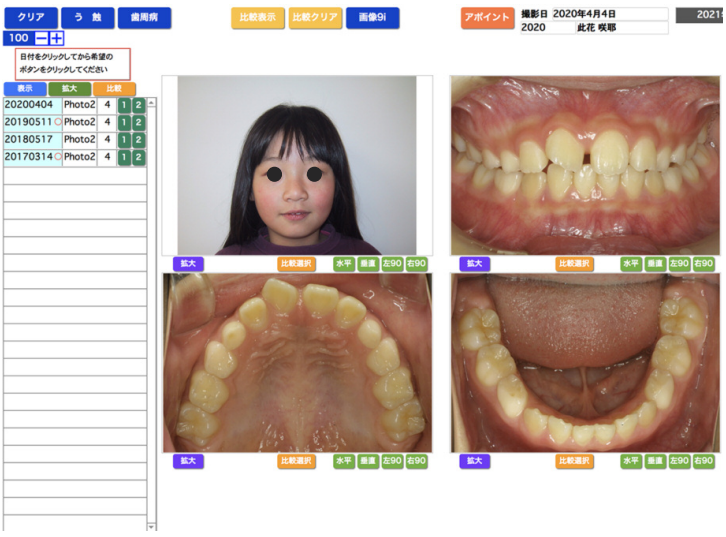


画像ファイルが間違っている場合は，再度〈取り込み〉ボタンをクリックして写真を選択し直します．
直前の取り込みを取り消したいときは，右のボタンをクリックしてください．直前の取り込みが取り消されますので，もう一度取り込みの作業をします．

7. A に写真を取り込んだときの状態です．同様に B～D に写真を取り込みます．
4 枚とも取り込めたら取り込みは終了です．上部の う 蝕 ボタンをクリックして「う蝕画面」へ戻ります．



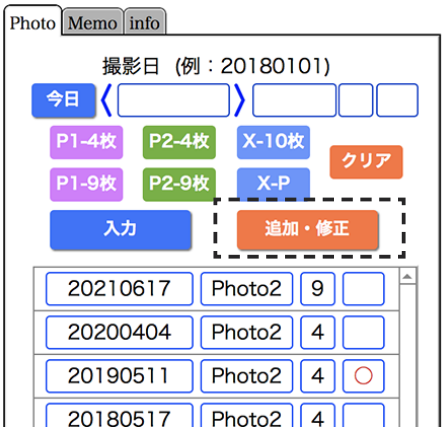
8. 取り込みを終わり，〈う蝕〉画面の 画像4 ボタンから表示させた画面です．



9 枚写真．X 線写真，パノラマ写真の取り込みも同じ手順です．

撮影日削除

撮影日一覧に入力したデータを修正や削除したいときは，追加・修正 ボタンをクリックします．



日付一覧が表示されますので，削除したい日付を選択してレコード削除します（選択したレコードは背景に色が表示されます）．

注 一度削除したデータは元に戻せません．削除する前に確認してから削除してください．

削除したいレコードを選択 →



撮影日修正

日付の修正をしたい場合は，日付８桁を修正します．日付を修正すると，取り込んだ画像が表示されなくなります．日付を修正した場合は，NewFile内の画像の日付も同様に修正してください．

NewFileに取り込まれた画像は，カルテ番号ごとのフォルダに移動し，カルテ番号_日付_分類_取込位置.jpg とファイル名を変更されています．修正する場合はこの日付部分を修正してください．その際，他の部分を削除しないようご注意ください．



2020_20210404_P_A.jpg

カルテ番号_日付_分類_取込位置

画像の追加

写真を後から追加することが可能です．該当する日付横の〈追加〉ボタンをクリックします．取込画面が表示されますので．必要な画像を取り込みます．一度取り込んだ画像を追加で差し替えることはできません．



画像の反転

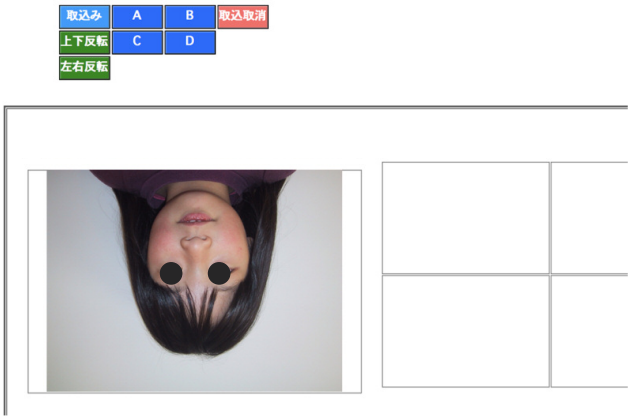
写真取り込み時に上下・左右の反転が可能です．

写真取り込み時に選択した写真が大写しになって表示されたところで，上下反転ボタンをクリックします．



反転した状態で表示されますので，取り込みたい位置ボタンをクリックします．

左右反転する場合も同様に位置ボタンを選択する前に反転してください．



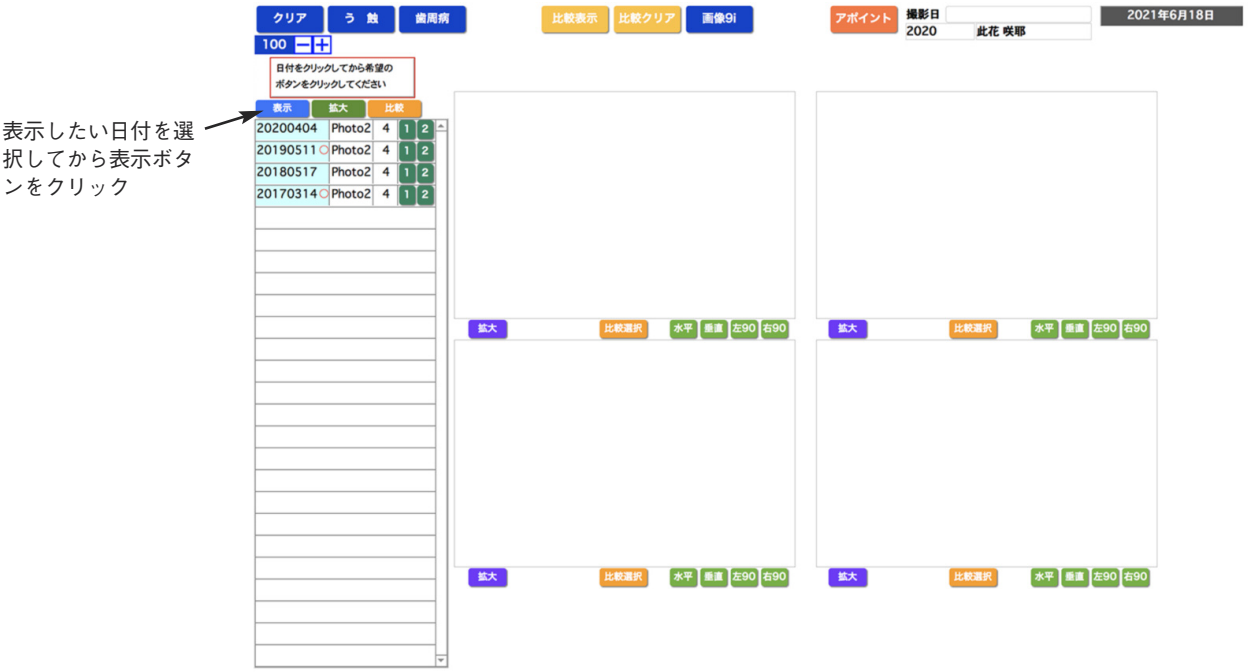
注 反転した状態がわかりやすいように顔写真を使用しています

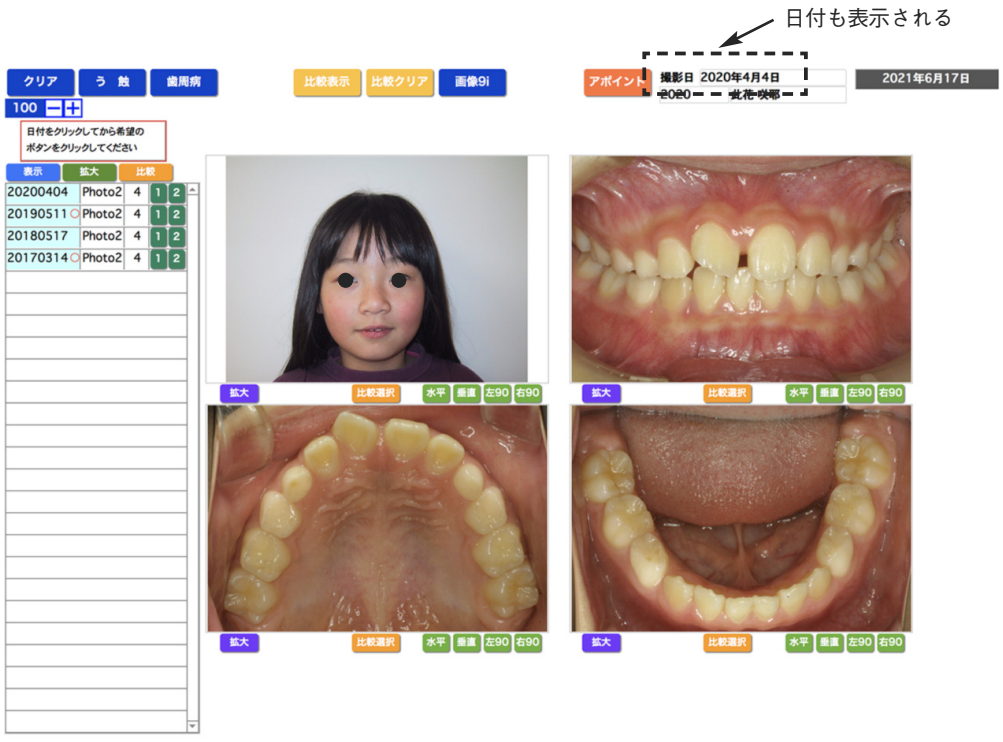
画像表示

表示

取り込みした画像を表示するには，「う蝕画面」または「歯周病画面」の上部ボタン群を使用します．ここでは〈画像 4〉で説明します．

画像4 ボタンをクリックすると，4 枚撮影の表示画面が現れます．左の一覧より表示させたい〈撮影日〉を選択し，表示 ボタンをクリックすると画像が表示されます．





拡大

1 枚ずつ拡大表示します.

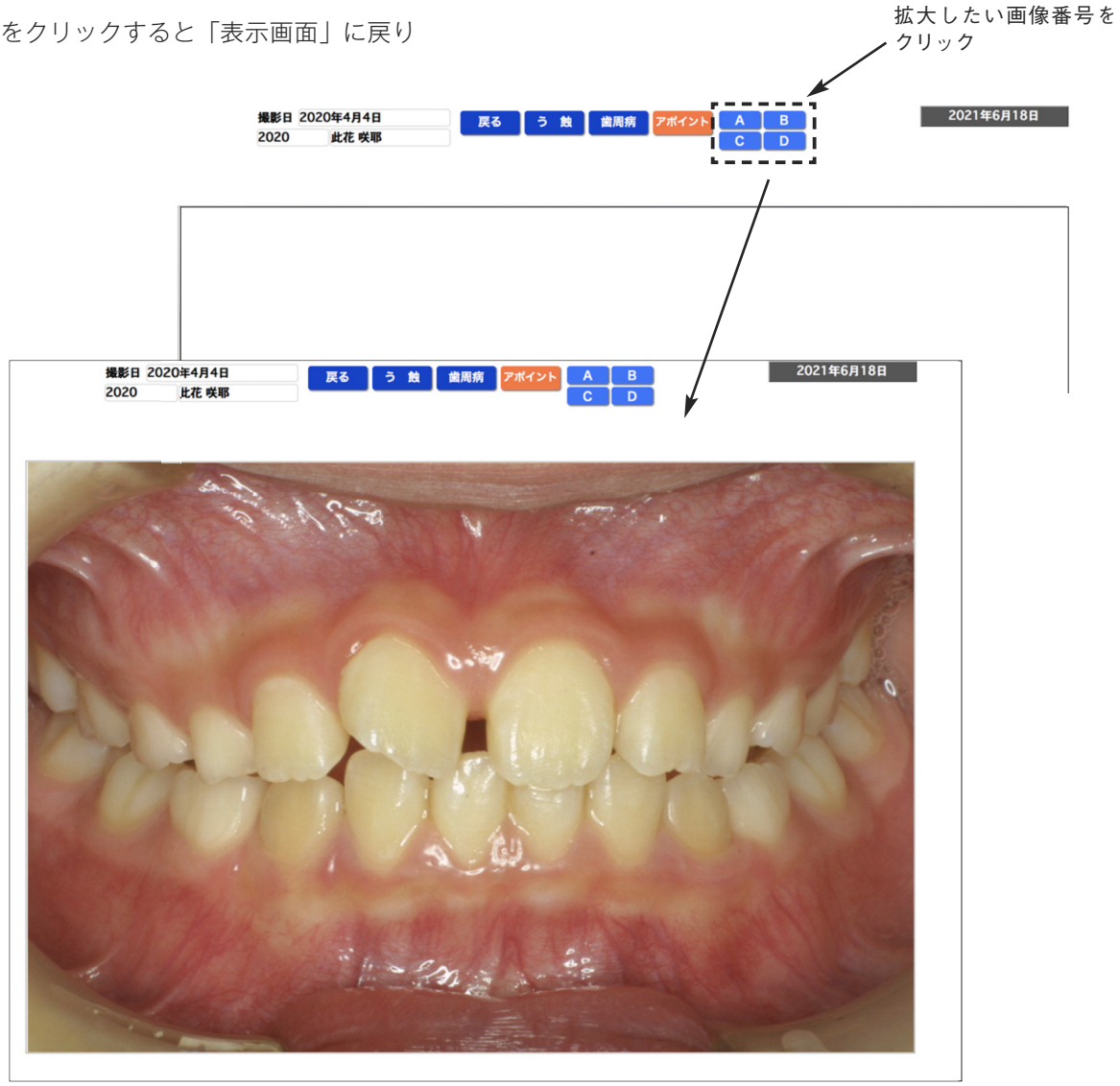
表示と同様に日付を選択して 拡大 ボタンをクリックします.



撮影日，カルテ番号，名前が表示された拡大表示の画面になります.

上部の画像番号をクリックすると画像が表示されます.

戻る をクリックすると「表示画面」に戻ります



比較

撮影日を選択して写真を比較できます.

以下の A~D の順に操作します. 撮影日横の 1 2 ボタンを利用します.

A　比較したい撮影日を選択します.

ここでは 2017 年 3 月 14 日の 4 枚の画像データが 1 の“保存 1”となります.

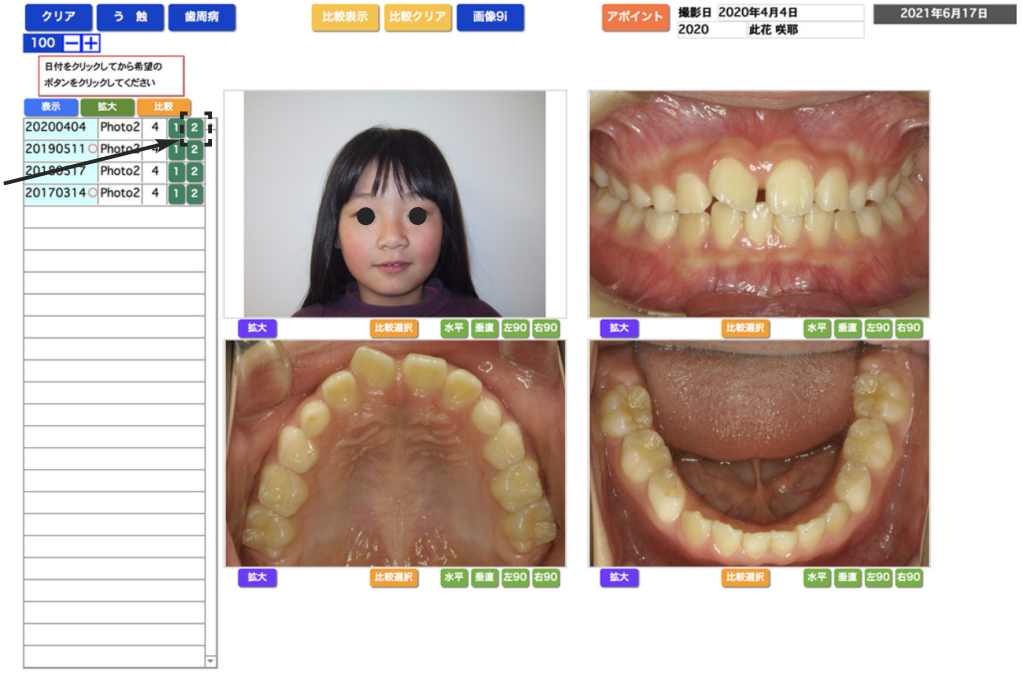
A
比較させる画像の撮影日を選択して 1 をクリック.



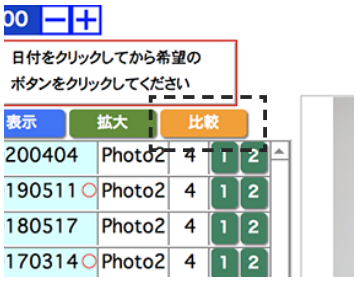
B　比較表示したい〈撮影日〉の h をクリックします.

ここでは 2020 年 4 月 4 日の 4 枚の画像データが 2 の“保存 2”となります.

B
比較させる画像の撮影日を選択して 2 をクリック.



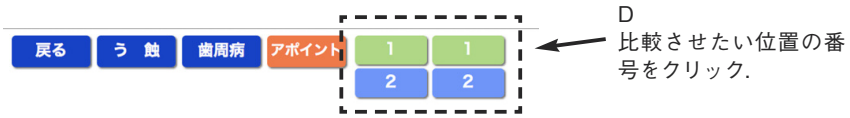
C　比較する 2 組の 4 枚の画像が選択されましたので，比較 ボタンをクリックします．



D　下の画面が表示されます．

A，B で操作して保存した 1 “保存 1”と 2 “保存 2”の画像を，上部の位置ボタンで比較表示させることができます．

位置ボタンを確認します．同色のボタンをクリックすると，1 “保存 1”と 2 “保存 2”の同位置の画像が一つの画面に表示されます．



1 をクリックすると，“保存 1”（初診時：2017 年 3 月 14 日）と“保存 2”（最新時：2020 年 4 月 4 日）が比較表示される．



1 “保存 1”（初診時：2017 年 3 月 14 日）

2 “保存 2”（最新時：2020 年 4 月 4 日）

2 ボタンをクリックしたときの初診時と最新時の比較が表示される．



1 “保存 1”（初診時：2017 年 3 月 14 日）

2 “保存 2”（最新時：2020 年 4 月 4 日）

個別ボタン〈拡大〉〈比較選択〉〈水平〉〈垂直〉〈左 90〉〈右 90〉

画像下のボタンでその画像の個別拡大，反転・回転が可能です．

拡大 ボタンをクリックするとその画像が拡大されます．mac ではプレビューで表示されます．Windows10 ではフォトで表示されます．

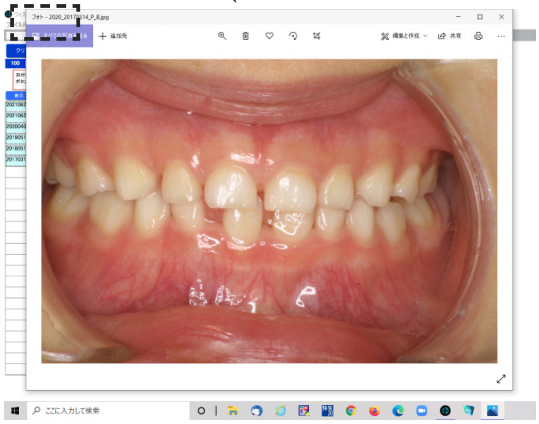
注 この拡大表示は FileMaker の機能ではありません．ご使用のパソコンに画像用アプリが入っている場合，アプリが起動して表示される場合があります．



mac の場合



Windows10 の場合



水平 垂直 ボタンをクリックすると，左右または上下に反転します．画像取り込み時と同じです．

左90 右90 ボタンをクリックすると，左に 90 度，または右に 90 度回転します．画像を取り込みしてからも変更が可能です．





個別に画像を比較したい場合に，比較選択ボタンを使用します．

日付を選択して画像を表示します．比較したい画像の下の比較選択ボタンをクリックします．続けて，比較する日付選択→表示して比較選択ボタンをクリック，この操作を繰り返します．



ここでは 1 度に 4 枚の写真を比較できます．

4 枚選択ができましたら，上部の比較表示ボタンをクリックします．

選択した画像が 4 枚表示されます．1 度見比べることができます．患者さんに視覚的にみせることができます．

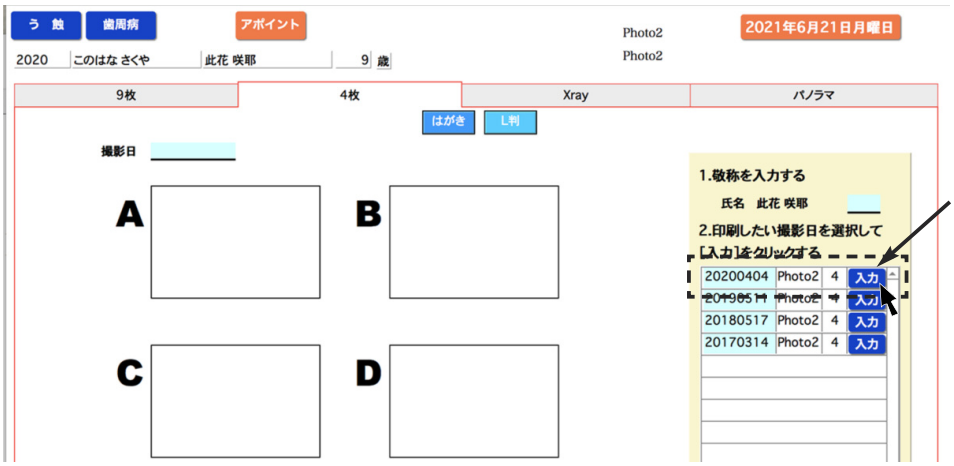
元の画面に戻るには［画像 4i］をクリックします．

注 選択比較をやりなおす場合は，比較クリアをクリックしてください．

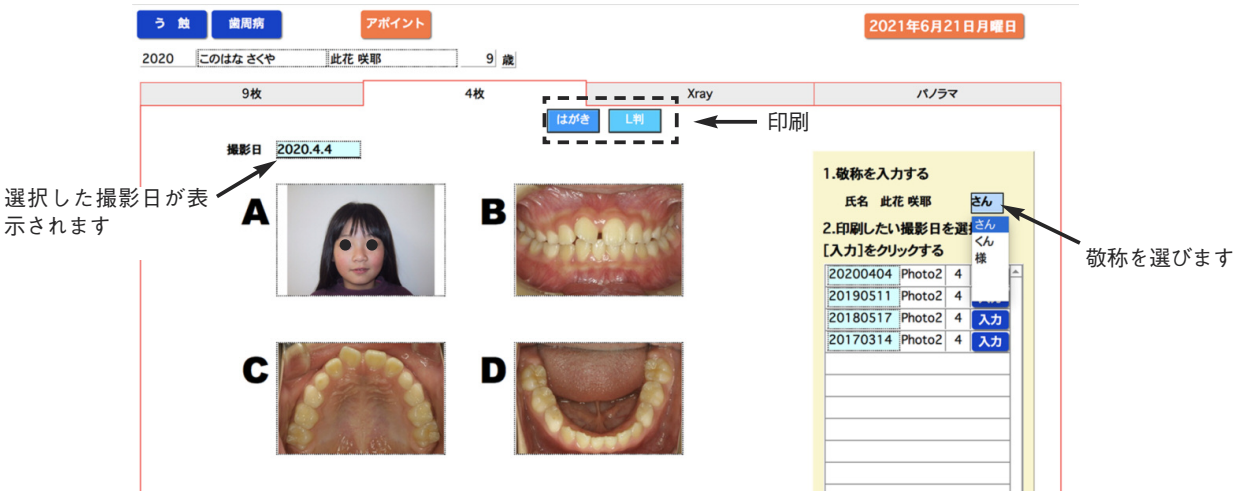


印刷

「う蝕画面」または「歯周病画面」の 写真印刷 をクリックします．印刷用の画面が表示されます．「う蝕画面」からは 4 枚印刷のタブが表示されます．「歯周病画面」からは 9 枚印刷のタブが表示されます．



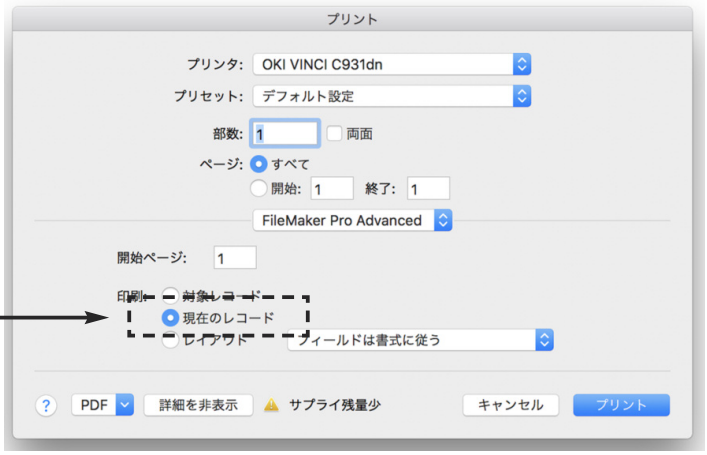
写真が表示されます．敬称を入力します．名前の横のフィールドをクリックするとプルダウンで “さん” “くん” “様”の 3 つが選べます，



はがき または L判 をクリックします．

一覧には「Photo1」「Photo2」どちらも表示されますので，区別なく印刷可能です．

印刷ダイアログが表示されます．このダイアログはプリンタによって異なります．ご使用のプリンタマニュアルをご参照ください．



現在のレコードを選択します．

右が印刷されたサンプルです．写真下部に患者さんの名前と撮影日が印刷されます．

印刷後は上部の［う 蝕］［歯周病］ボタンで「う蝕画面」「歯周病画面」に戻ります．

㊟ ユーザー 1 の場合は［データ］が表示されます．



写真印刷切り替えタブ

タブをクリックすると〈9 枚〉〈4 枚〉〈Xray〉〈パノラマ〉を切り替えられます．

〈9 枚〉〈Xray〉〈パノラマ〉の印刷手順も〈4 枚〉の場合と同じです．

〈Xray〉〈パノラマ〉を印刷する場合は，う蝕画面の印刷→〈4 枚〉タブまたは歯周病画面の印刷→〈9 枚〉タブを表示してから〈Xray〉〈パノラマ〉のタブを切り替えてください．

